



令和5年7月20日 第4号

<https://www.town.taka.lg.jp/sugisyuu/>

文責及び発行責任者：校長 荻野 学

TEL: 0795(36)0009

1学期が終わりました そして、楽しい「夏休み」が始まります

梅雨入りが例年よりも早かったせいか、今年の梅雨はとて長く感じます。また、この期間、梅雨空も長く続きよく雨が降りました。梅雨明けはまだの模様ですが、先週末からの3連休はものすごい猛暑に見舞われ、本格的な夏がやってきました。そして、子どもたちが、待ちに待った夏休みもすぐそこまできています。この1学期を無事に終えることができましたのも、保護者・地域の皆様方のご支援のおかげと、心から感謝しています。ありがとうございます。



これから、8月31日までの42日間、学校を離れ、家庭や地域での生活が始まります。地域の行事に進んで参加したり、家の手伝いを進んでしたりするなど、様々な体験をしてほしいと思います。子どもたちにとって、一つ一つの体験が身のまわりや社会への興味・関心を高め、学習意欲にもつながります。長い休みにしかできない自由研究や読書などにもぜひ取り組んでほしいと思っています。

しかし、楽しい夏休みですが、楽しいことと危険なことは隣り合わせの関係にあります。学校では夏休みに向けて、家庭や地域で安全に、安心して過ごせるよう、家庭・地域での過ごし方について指導に努めてきました。

子どもたちが家庭や地域に戻る夏休みです。安全に元気で楽しく過ごせますよう、家庭・地域での声かけや見守りをよろしくお願いします。2学期が始まる9月1日には、一回り大きく成長した子どもたちと出会えることを楽しみにしています。

夏休みのくらし(安全な生活に関わる部分を抜粋したものです)

- ・ 交通ルールを守って事故にあわないようにしましょう。
(道路へ飛び出さない。ヘルメットをかぶるなど、自転車の乗り方のきまりを守る。)
- ・ 危ないところでは遊ばないようにしましょう。
(川の深み、池、野井戸、工事現場など。)
- ・ 人目につきにくいさみしいところでは遊ばないようにしましょう。
- ・ 家の外では兄弟や友達と遊び、一人では遊ばないようにしましょう。
- ・ 危険な遊びはしないようにしましょう。
(花火や川遊びは大人の人といっしょにする、道路で遊ばないなど。)
- ・ 夕方5時45分には家に帰っておきましょう。



※守れていないときは、遠慮なく声かけをお願いします。

6・7月の学校行事から

プール開き ー6月15日(木)ー

プール掃除を8日に行い、きれいになったプールで水泳の学習が始まりました。今年は、低・中・高でそれぞれ2学年ずつが合同で水泳の授業を行いました。最初は水慣れから始まり、徐々に泳法の練習に進んで行きました。そして、水泳授業のまとめとして検定を行い、各自の泳力を確かめました。また、7月11日(火)には、水難学会より2名の方に講師としてお越しいただき、着泳「ういてまで教室」を3～6年生の学年で行いました。

低学年

中学年（ういてまで教室）

高学年（NISの方の指導）

6年生校外学習 ー6月19日(木)・29日(木)ー

6年生が総合的な学習の時間に、多可町と西脇市の伝統的産業である播州織について学ぶ校外学習に出かけました。19日は「播磨染工」、29日は「川上織物」で、播州織についての説明を聞いたり、工場の中を見学したりさせていただきました。工場の中ではたくさんの機械が大きな音を立てて動いていることにびっくり。染工場では、それぞれの工程について詳しく説明をしていただきました。織物工場では、播州織の特徴をわかりやすく説明していただきました。地域が誇る播州織にふれ、地域の良さを感じるとともに、働くことへの興味・関心に繋がる学びとなりました。

4年生福祉学習 ー6月19日(木)・29日(木)ー

19日、4年生が高齢者疑似体験をしました。最初に、多可町内の高齢者の方のようすについてクイズ形式で考えていきました。児童たちは、積極的に手を挙げて回答をし、楽しく学習をしていました。次に、高齢者疑似体験として、視野を狭くするゴーグルや関節を動かしづらくするサポーターをつけて、階段や廊下を通る体験をしました。このときは、二人一組で体験する立場とサポートする立場を交代して行いました。思うように体が動かせない体験は、相手のことを考えて自分にできる手助けをしようという気持ちに繋がっていきました。

26日には車いす体験を行いました。車いすの方の介助の仕方を教えていただき、ペアで体験をしました。最初は体育館でマットや踏切板の段差を通る練習をしました。そのあと、体育館を出て校舎のろう下や昇降口のスロープなどを通るコースで体験をしました。車いすに座っている人に、段差を通ることや通路の状況などをきちんと伝えることが大切だと教わりました。

避難訓練 ー6月26日(月)ー

今年1回目の避難訓練を、理科室からの出火による火災を想定して行いました。火災報知器のボタンを教員が実際に押し火災発生を知らせたり、消防署への通報訓練を行ったりしました。また、防火扉を閉め防火戸を通過する訓練も取り入れました。

避難をしたあと、全体で校長の講話や消防署の方の講評をいただいたあとに、煙体験をしました。消防署から煙を発生させる機器をご用意いただき、煙（主な成分は水蒸気で無害）が充満した部屋の中を通る体験でした。児童たちは、煙を吸わないようにハンカチを口鼻にあてできるだけ低い姿勢で部屋の中を移動していました。

3年生食育授業「トウモロコシの皮むき体験」ー7月11日(火)ー

11日(火)、午前中に3年生がトウモロコシの皮むき体験をしました。講師として給食センターから栄養教諭の方に来校いただき指導をしていただきました。「トウモロコシの花はどれ」、「トウモロコシのひげの数は何の数と同じか」など、トウモロコシにまつわるクイズを考えたあと、皮むきにチャレンジしました。皮のむき方を教えてもらい、いざ初めて見ると子どもたちはあっという間にコツをつかみ、一人10本以上のトウモロコシの皮をむきました。子どもたちは、「楽しかった。またやってみたい。」と感想を話していました。

オープンスクールに参加いただきありがとうございました

今年度1回目のオープンスクールでいただきました感想を掲載します。

○とてもみんな楽しそうで安心しました。先生方も子どもたちのことをしっかり見てくれていて安心でした。

○教室の中で、半日ゆっくりと参観できてよかったです。子どもたちの一生懸命な姿、楽しそうな姿、友だちと教え合い協力する姿など、家庭では見られない姿が見られて安心しました。分かりやすく、楽しく学習できるように工夫してくださり、いつもありがとうございます。

○掲示物等の学習環境もよく整っており、子どもたちが生き生きと学習している姿を見ることができ、よかったです。

○子どもたちにしっかり寄り添った授業をしていただきありがとうございます。

○水泳や専科も含めて公開されていて、普段の子どもの様子がしっかりと保護者に伝わると思いました。教室の掲示物も整理されていてよい環境だと感じました。

○子どもたちはとても楽しそうに授業を受けており、見ているこちらにも明るい気持ちになりました。ありがとうございました。体育の授業では、マスクを外すように声をかけてほしいかなと思いました。熱中症が心配です。

(次ページに続く)



返 信 裏 面



○図工の授業を見ました。タブレットを使ってイメージを選択して、写真を見て保存、現代的だなと思いました。見ながらは楽しめ安心ですが、自分の考える力や想像力は伸びるのか？とも思いました。

○久しぶりの長いオープンスクール、子どもたちのいろいろな顔が見られてとても楽しかったです。緊張している顔、楽しそうな顔、真剣な顔。授業での様子もたくさん見ることができました。次の機会も楽しみにしています。ありがとうございました。

○体操服について、半そで・半ズボンのみしかないので、長そで・長ズボンもつくってほしいと思います。冬場など寒い時は、自分の私服の上着を着用のため、汚れやすいなど。あと、ズボンに外ポケットがなく、一応、お腹の内側に小さいポケットがあるけど、ハンカチやマスクを入れるにも不便だと思います。理科室について、机に4～5人着席していたが、ノートをとったりするには狭いと感じました。

学校より

様々な感想や貴重なご意見をいただきありがとうございました。

最後の方のご意見の体操服につきましては、長そで・長ズボンの体操服と、ズボンのポケットの件について、学校の方で一度検討したいと思います。

理科室の机の件につきましては、ご記入いただいた通りで、5人がけだとかなり狭くなります。そのため、もっとも人数の多い6年生は、理科の座学は教室で授業を行うようにしています。お気づきのことをお知らせいただきありがとうございました。



きりとり

令和5年度 杉小だより7月20日 第4号の返信欄

() 年 児童名 () の父・母・祖父・祖母・その他 ()
◇読みました ()

◇ご意見・ご感想欄 【紙面への掲載が不可の場合は右欄に×をつけてください。】→ ()

※なお、紙面に掲載する場合でも学年・氏名は掲載しません。